

常新新聞

定部金貳錢 廣五張十一  
一ヶ月廿錢 告字諸行  
郵税五厘 料五字行

休日除大祭 祝日除大祭  
日刊 日刊

本社下町番地(電話六三〇番)  
印刷所 常新毎日印刷所

刊夕日九十月五

常警毎日新聞  
初夏の旅から(三)  
警城高女三學年旅行團

(第二信) 珍らしい長い橋  
だつた。唯それは粗末な板  
橋に過ぎないけれど、なせ  
か風情があつた、江の島に  
行くべく、それは海の中に  
立てられた橋である。  
藍色の水がひた／＼とその  
低い橋の下を過ぎては、く  
だけて行く。水の色、白い  
波、青葉の中に映る高樓、  
凡てが美しい、はなやかな  
繪だつた。  
やがて目指す岩本樓到着。  
亂暴な田舎の女學生には立  
派過ぎる程の室が與へられ

た、そこは居ながらにして  
一面の海を見渡す事の出来  
る奇麗な室だつた。私達一  
隊は、云ひしれぬ喜びにみ  
たされてか、何んとなくそ  
わ／＼として落ち落かない  
そして、そこでも、各々持  
参の菓子、果物等が並べら  
れた。  
若い女中さん達の賣りに來  
た繪葉書も我れ先にと求め  
られた、今は遠き彼の地の  
我が家に「無事到着」のハ  
ガキも書かれた、各々が、  
そんな事に時を過ぎて居る  
中に楽しい晚餐が用意され  
た並べられたものは、どれ  
も／＼魚の料理ばかり。……  
田舎の人達には、二切れの  
再び宿に着いた時、その室  
には床が一杯敷かれてあつ  
た、永島先生は絶えず、にこ  
／＼と私達のことをしつ  
と見ていらつしやる。

四月一日ヨリ  
綿織物祝の廢止  
取揃へ申候  
十五年式新柄  
●春衣御召と錦紗小紋  
●セーブルとネル  
●女帯各種  
●御用品各種  
●實用品農衣破格  
特に廉價にて提供  
是非御用命を願ひます

三井呉服店  
平町三丁目  
電話 十八番

便利と經濟の親玉

瓦斯で火をおこすには電氣・金物・特賣の「瓦斯火おこし」に限ります。炭がくずれず取扱に便利でございます。特價たつた金貳拾錢です。御家庭用の釘抜き又は金鏡には「小松式四德金鏡」をおすすめ致します。特價僅か廿貳錢で其の便利な事實に驚きます。特製打及物はすべて請合ひます。經濟の親玉文化電、東洋電、大正電の御試用をも願ひます

どうぞ見るだけでも来て見て下さい

平停車場前 平電氣株式會社  
電機ト金物販賣部  
平町電四二八番

根球植春  
カンナと  
グラデオラス

一球六錢より二十錢まで  
十數種入荷

目丁四町平  
ヤトモツマ  
部子種藝園

我れ等の大敵  
大蠅取り  
五月七旬より八月下旬迄  
蠅を取れ!!  
嫌な蠅を下ウして取る?  
一も二もなく困澤除蠅粉で  
△ほんの少しで  
「蠅、ツジ、蚊、南京虫、虱、  
毛虱、牛馬家畜蠅、蛇、羽虫、  
其他」  
一たまりもく死にます  
たざは、い、り、り、  
出澤除蠅粉

代理 小野屋藥舖  
平町四丁目電話一四四番

夏帽子入荷  
麥一文字  
パナマ帽子  
小供帽子  
本年は帽子が安い  
よい型は早く賣り  
切れます。

流行の新型

目丁二町平  
店子帽藤遠

流行型  
昨年よりツバ  
に新趣味が増  
して  
リボンの巾が  
廣いのが本年  
流行の型です  
価格  
昨年より約二  
割方安くなり  
ました

強壯營養素「マルケイウイタミン」  
効果の兩立  
病弱の回復と  
健康の増進  
是非一度は御試験あれ

定價 三圓—五圓—拾圓

代理店 山野邊藥局  
平町五丁目

時代の流行!!  
色彩の柄!!

羽二重片側帶地  
本セーブル・本ネル  
澤山新荷が揃ヒマシタ

季本セル 六圓五十錢  
節全 八圓五十錢  
向英 一圓三十五錢  
賣品 羽二重帶皮 三圓五十錢

親切第一!! 警城平町三丁目  
最モ買ヒヨイ店 會社 中野吳服店  
電六十七番

和製のラチオを以つて  
郷土の晩春を訪れて居ります

愈々天下に輝く舶來に勝る

今や世界的マツダの最も新しい製品三球再震式無線電  
話受信機サイモホンC型のメロデーが各都市は申迄も  
なく山間僻地からとモレ来る様になりました、皆様に  
高價なものよりも安價でよく聞ゆるマツダのラチオを  
得愛用のト樂しい笑聲を和して下さい

代價壹台は僅に金貳百圓也で附屬アンテナ共一  
式附きます

常警線平町四丁目十五番地  
電機ト 警城工業商會  
中村 佐治 助  
電話二一八番(電略イコ)

町平 町慶 吉田眼科醫院

### 好間の古河炭礦 出水に悩まざる

石城郡好間村の古河炭礦は同礦の主勢力であつた好間堅坑の水没後同地に斜坑を下し本年秋から従前の繁昌に挽回すべく採炭準備のたはら本山坑内残層の採掘中であるが十八日夕刻俄然同坑内にも出水を初め全力を擧げて排水に盡せるも効なく遂に下層採炭場全部に浸水し百五十餘名の作業場を失ひ善後策協議中損害少なからざる模様である

### 今年の中形

軟か味多 紺色が受ける

昨年の形浴衣地は何んとなく強烈な感じを與へられ色彩や

### 浴衣地

はよほどやはらか味を見せてゐる。地色は昨年薄色物が澤山にあつた反動であらうが、今年紺地が一般的には受けてゐる、だがイキな若向きに紺がかつた納戸がある、これは今春もよほどそれがけからの

### 模様も

まづねらひどころはかたいもので、まだ元祿時代のはなやかなものには移つて来てゐないやうだ。だが總て浴衣地の模様の構成は細線でなくそれかといつて太線では落ちつきがなく、ベトつかぬもの

### 涼味に

みちたもの上品なものといふ一般の好みから、中間性の線の太さを現されてゐる、ボカシもあるがそれはハイカラ向きであらう。地質は真岡や縮は氣持ちがた過ぎるから多くは紋縞や細糸の紋縞キ

### 募集

文藝其他投稿を募集します

### 學校通への傍ら 子供が兎を飼ふ

一昨年来石城郡入遠野上遠野方面では子供の副業として養兎が盛んに行はれてゐるが去る十三日の調査によれば

兩村では 六千に近しいといふ、この兎は生後三ヶ月目位で子を産み、その後は一ヶ月目毎に子を産むのであるから繁殖は甚だしい、そして一回に必ず六七疋は産むから一年には六十疋産むわけ、この兎は生後二ヶ月位で

二百匁位 になり景氣の悪い時であつても一圓五十錢前後には賣れる、うまく行けば二疋を飼へば一年には五六十圓を取るの容易である、それに青草さへ與へて置けばよい入遠野上遠野方面では十分に

與へられ るから費用がかゝらぬ。冬になつて青草がなくなつて少し困る頃には二三疋残して全部を賣拂ふのもよい。そしてその残した兎から春の若葉の頃から殖やして行くから

大變具合 がよいので大低學校へ通ふ子供は五六疋持つてゐないものはない、この養兎のため學費は十分ある、又子供のいない家では諸税の大部を納付が出来ると云ふ最も有利な方法である

### 石城郡割當額 義務教育費の

石城郡に對する本年度の義務教育費負擔金交附額は十四萬千五百七十七圓五十八錢であるが其町村別左記の如し

泉邊	三、二〇、五五
渡田	一、六六、四九
植田	三、六五、四五
山田	二、三三、九四
錦田	二、七五、二二
勿來	五、七八、七三
上野	三、三三、七三
入遠野	三、〇九、二四
平野	三、二七、七〇
飯野	一、八八、七三
夏井	一、九三、四七
高久	一、六六、〇三
豊間	二、五〇、三六
江名	三、〇七、一四
小島	一、六二、二九
小名川	五、〇二、九三
玉川	一、七〇、四四
磐崎	七、七四、二四
湯本	八、九〇、〇九
内郷	四、五八、〇七
好間	七、七三、九七
赤井	五、七四、〇三
永井	二、三九、三〇
箕輪	一、一八、六〇
三輪	一、五五、六〇
澤波	二、六四、七〇
神谷	三、三九、九七
草野	三、高九、九三
大浦	三、三三、二七
大倉	四、五三、一七
大野	二、七五、五〇
小川	二、三六、九四
小川	二、九四、三六
川前	二、三九、九五

磐城高女の 關西旅行團から (第六信) 十四日の晩はか

### 給料を渡さぬ爲め 有聲座の罷業騒ぎ

四苦八苦の興業界

從業員が館主に一談判

不景氣風の最も痛烈な痛手を蒙つて居るのは平町の興業界である、木戸値下げと云ふ様な事でどうやらお茶をにごして居る聚樂館や平劇場等は

兎も角として活動常設館である有聲座や平館等の四苦八苦振りには全く以つて容易ならざるものがある、それにしては平館は多



種々のソノス (上) 欄庭家

### 耳の兎

自轉車乗逃げ名人 盗んだ八十三臺

東京千駄ヶ谷署で は去る十日以來青山穩田八三神谷憲三を引致取調中であるが、同人は市外澁谷町上澁谷三四清宮藤七所有自動車三九〇九號上野驛タクシー會社所有自動車六七三號を窃取乗逃げして賣却した外昨年未から今日までにオートバイ一臺自轉車八十三臺を窃取したとが發覺したものである

焦げぬやうに粉をいためます。粉に充分火が通つたところで、牛乳を少しづつさし、粉に固りができないやうに木杓子で絶えずかきまぜながらませてゆき、ぼつとりとする位の固さに伸じ鹽、胡椒で味をつけ出来上つたら卵黄を一つ入れて手早く混ぜ合せ

### 同盟罷業

を決定す

る威猛高な折衝を試みるに至つた爲め館主側の狼狽其極に達し人を仲に入れて盛んに從業員の説得運動を始め一先づ和解の形式に進んだが今後事情に依つてはイッ爆發しないとも限らぬ形跡を示して居る

ても大半は給料を渡して呉れぬと云ふので從業員等は寄々協議を重ね種々の條件を握つて昨夜館主側に強硬な談判を開始し若し要求に應ぜざれば